

2022年12月19日
国立大学法人 神戸大学
茶谷産業株式会社

ウイルスフリーエアかごユニットの販売を開始

国立大学法人神戸大学（本部：神戸市灘区、学長：藤澤正人、特命教授：長廣剛以下、「神戸大学」）と茶谷産業株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：朴木剛、以下「茶谷産業」）は買い物かごのウイルス除去装置「ウイルスフリーエアかごユニット」の販売を2022年12月19日から開始しました。

「ウイルスフリーエア」は神戸大学が開発した特許技術であり、人流・空間環境センシングにより、空調量や換気量を時間・空間ごとに適切にコントロールする省エネ空調システム技術に、冷陰極管「CCFL（Cold Cathode Fluorescent Lamp）」を組み合わせることで、紫外線直接照射と循環空気の低濃度オゾン化により、ウイルス除去効果を組み合わせた技術になります。

「ウイルスフリーエアかごユニット」は、買い物かごに特化した商品となり、紫外線直接照射によりかご表面に付着するウイルス等を除去するとともに、吹出空気の低濃度オゾン化により、表面以外のウイルス等の除去も可能にしたユニットです。



ウイルスフリーエアかごユニット



設置の様子